



平成 21 年 4 月 2 日

各 位

会 社 名 大日本コンサルタント株式会社
 代表者名 代表取締役社長 船木 健治
 (コード番号 9797 東証第 2 部)
 問合せ先 取締役業務管理担当 高島 肇
 (TEL. 03-5394-7611)

平成 21 年 6 月期第 3 四半期の投資有価証券評価損に関するお知らせ

当社は、「その他有価証券」に区分される保有有価証券のうち、時価が著しく下落し、その回復があると認められないものについて、平成 21 年 6 月期第 3 四半期において減損処理による投資有価証券評価損を計上する必要が生じたのでお知らせします。

なお、四半期会計期間における投資有価証券の減損処理につきましては、四半期洗替え法を採用しておりますので、平成 21 年 6 月期の期末日の時価により特別損失の額が変動する場合、もしくは特別損失を計上しない場合があります。

記

1. 平成 21 年 6 月期第 3 四半期における投資有価証券評価損

	単体
(A)平成 21 年 6 月期第 3 四半期会計期間 (平成 21 年 1 月 1 日から平成 21 年 3 月 31 日まで) の投資有価証券評価損の総額 (=イ-ロ)	43 百万円
(イ)平成 21 年 6 月期第 3 四半期累計期間 (平成 20 年 7 月 1 日から平成 21 年 3 月 31 日まで) の投資有価証券評価損の総額	48 百万円
(ロ)直前四半期 (平成 21 年 6 月期第 2 四半期) 累計期間 (平成 20 年 7 月 1 日から平成 20 年 12 月 31 日まで) の投資有価証券評価損の総額	5 百万円

※四半期における投資有価証券の評価方法は、洗替え方式を採用しております。

※当社の決算期末は、6 月 30 日です。

○純資産額・経常利益額・当期純利益額に対する割合

	単体
(B)平成 20 年 6 月期末の純資産額	4,030 百万円
(A/B×100)	1.1%
(イ/B×100)	1.2%
(C)最近 5 事業年度の経常利益の平均額	178 百万円
(A/C×100)	24.2%
(イ/C×100)	27.0%
(D)最近 5 事業年度の当期純利益の平均額	37 百万円
(A/D×100)	116.2%
(イ/D×100)	129.7%

2. 今後の見通し

当社は、この投資有価証券評価損を平成 21 年 6 月期第 3 四半期決算において特別損失に計上する予定であります。なお、平成 21 年 6 月期通期の業績予想につきましては、業績見通しが明らかになり次第改めてお知らせいたします。

以 上